

問題

V-nas の要素を背景データ（ラスター）の下に表示したい。

対象製品

V-nas 専用 CAD シリーズ Ver12～

V-nasClair・V-nas シリーズ

回答

『編集-最背面へ移動』機能を利用します。

操作手順

対象コマンド：

[V-nas 標準モード]：[編集] タブー [表示順序] カテゴリ 『最前面へ移動/最背面へ移動』 コマンド

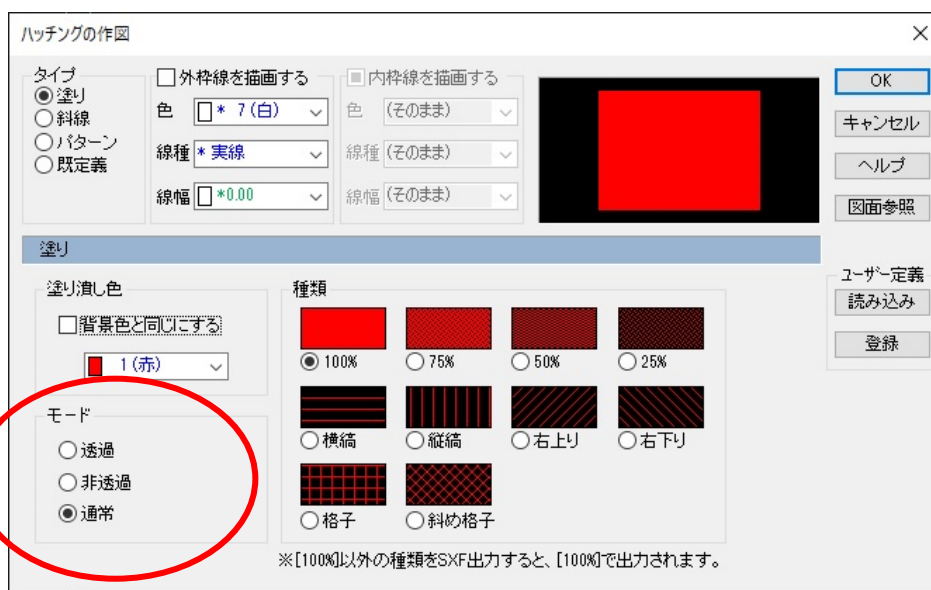
[V-nas クラシックモード]：『編集-最前面へ移動/最背面へ移動』 コマンド

V-nasClair・V-nas シリーズ、V-nas 専用 CAD シリーズ Ver.12 より、ラスターの並び順の制御が可能です。

『編集-最前面へ移動/最背面へ移動』 コマンドでラスター要素も含めた表示順の制御ができるようになりました。
(Ver.11 以前の V-nas では、作図順に関係なく、ラスターが一番下に貼り付けられる仕様なので、要素をラスターの下に表示させる事はできません。)

V-nas 専用 CAD

「塗りタイプ」のハッチングの場合は、モードの違いによって表示順が変わります。



- ・ハッチングのモードが「透過」の場合：ハッチングは作図順に関係なく常に最背面に表示されます。
(ハッチングが一番下) 表示順を指定することはできません。
- ・ハッチングのモードが「非透過」の場合：ハッチングは作図順に関係なく常に最前面に表示されます。
(ハッチングが一番上) 表示順を指定することはできません。
- ・ハッチングのモードが「通常」の場合：『編集-最前面へ移動/最背面へ移動』コマンドで表示順を入れ換えることができます。

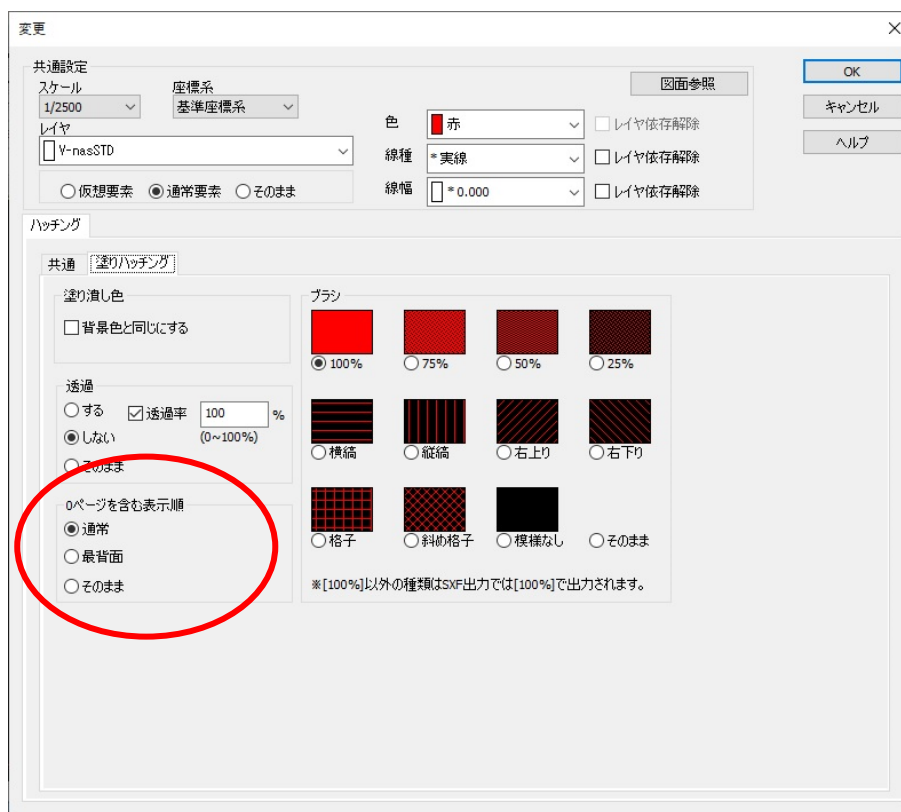
なお、背景ラスターの上にハッチングを配置して、下のラスターを透かして表示させる機能はありません。ハッチングを他の要素の上に配置した場合は、重なった部分は見えなくなります。

「ブラシ」の%表示(100~25%)はハッチングの色の濃さであり、下の要素の透過率ではありませんのでご注意ください。[横縞]などの斜線もハッチングの模様指定であり、同様に下の要素を透過して表示はできません。

V-nas Clair・V-nas シリーズ

作図時に[最背面へ作図する]にレ点をいれた場合でもハッチングは作図順に関係なく『編集-最前面へ移動/最背面へ移動』コマンドで表示順を入れ換えることができます。

『編集-変更』コマンド[塗りハッチング]タブにて0ページを含む描画順の設定を行うと、制御されます。



- ・0ページを含む描画順が「通常」の場合：『編集-最前面へ移動/最背面へ移動』コマンドで表示順を入れ換えることができます。
- ・0ページを含む描画順が「最背面」の場合：ハッチングは作図順に関係なく常に最背面に表示されます (ハッチングが一番下)。表示順を指定することはできません。